

特色ある私学・民間等と連携した「探究」研修プログラム開発運用事業

学びの改革支援課

1 事業目的

先進的な実践を積んでいる私立学校や民間企業等と連携し、その教育プログラムや取組を参考に、探究学習の指導力の高い教員の養成や、学びの改革の中核を担う教員の育成を推進し、公立小中学校や県立高校における探究を中核とした学びの進展を図る。

2 現状・課題

「長野県教員育成指標」において、新たに「探究の学び」を必要なスキルに位置付け、探究を中核とした学びの研修を実施しているが、探究学習の様相は多様であるため、どのように実践していけばよいか、具体的なイメージがもてず、戸惑う教員も多くいる。

3 連携先など

- ① 先進的な探究学習を実施する県内私立学校
- ② 探究を深める ICT プログラムに精通した民間企業
- ③ 先進的な取組を実施している自治体の教育委員会 など

4 事業内容

(1) 探究学習推進検討会

学識経験者、県教委、市町村教委及び学校関係者等による検討会を開催し、情報共有をしながら、探究学習を推進するための方向性や方策について助言を得る。

[検討会構成メンバー(案)]

有識者、民間企業、信濃教育会、私立学校、市町村教育委員会、教員等

(2) 探究研修プログラム開発

先進的な私立学校の取組やノウハウを吸収しながら、理論と実践の往環を積み上げて研修プログラムを研究・開発（2年程度）し、教員研修のメニューに位置付けるなど、その成果を普及することで、探究を中核とした学びの全県展開を図る。

(3) 小中高の教員が探究の学びを深める指導力向上研修

学校での実践につなげるため、年間を通じたミドルリーダー（中核教員）の育成研修を実施し、所属校に加え、所属地区の各学校をけん引できる中核教員の育成を行う。

5 令和5年度予算額 555万8千円